

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

# aito

3

Mar 2024

No.348

## 喜んでいただけることが楽しみ

三川支所管内 佐藤 美恵子さん(68)

私は、20代の頃から洋裁を趣味で続けています。型紙などは使わず、お皿のフチなどを使ってバッグなどを作っています。

洋裁を続けていると、友人から保育園児用のリュックサックなどを作って欲しいと頼まれることもあり、様々なリクエストを聞きながら楽しく制作しています。それを喜んでいただけるときには、とても嬉しくやりがいを感じます。

三川町の「菜の花まつり」のイベントで、緋の着物を来場した子供たちに着付けをするお手伝いもしているので、古くなった着物などをリフォームして帽子を作ることに挑戦してみたいです。これからも楽しみながら洋裁を続けていきます。



どんなバッグも手作り!

## 人との繋がりを大事に 優しく育てね!

あいと  
キッズ

羽黒支所管内 天羽 惟仁くん(8)  
結愛ちゃん(5)

惟仁くんは体を動かすことが大好きな元気いっぱいのお兄ちゃん。工作がマイブームでかっこいい剣を手作りするのが得意です。

いつも明るく人懐っこい結愛ちゃんは、音楽が好きでピアノの練習を頑張っています。お兄ちゃんとも仲良しでいつもいっしょに遊んでいます。

お気に入りのおもちゃだよ!



いちごが大好物!

ブランコ遊びが好き!



## ファミリーファーム

FAMILY FARM

### 親子で良い農産物を作り続けていく

(正敏さん) 私は、家業である農業を始め50年以上にもなります。主に水稻、大豆、軟白ネギを栽培し、今の時期は特に軟白ネギの収穫作業に力を入れています。農業は状況に合わせた栽培管理が難しく、今年度は夏の猛暑時の対応が大変でしたが、娘の手伝いもあり乗り越えることができました。これからも娘の存在を頼りにしています。今後も、どこに出荷しても良い評価を得ることを目標に農業を続けていきたいと思っています。

(育さん) 父の年齢を考え家業を手伝おうと思い去年の春から就農しました。まだわからないことが多いですが、フォークリフト作業や草刈り、収穫などできることを一つずつ父に教わりながら勉強しています。収量が良かったり高品質に生産できたりした時の父の満足そうな様子を見るとやりがいを感じます。今後も農業の知識を深められるよう頑張っていきたいです。



立川支所管内 金内 正敏さん(73)  
育さん(33)

## 庄農生トライ

SHONOSEITRY

### 新しいことへ挑戦する気持ちを大切に

食料生産科3年 阿部 昊介さん



私は庄内農業高校で稲作栽培を通して農業の基礎を学びました。3年次には直播栽培と密苗栽培に取り組みました。慣行栽培と比べて課題は残るものの、今の農業が抱える問題を解決するポテンシャルを持っていると感じました。この取り組みを通して従来の方法にとらわれず新しいことに挑戦する気持ちが大切だと改めて学びました。春からは大学に進学します。大学の方針でもある農と食とビジネスを一体的に学び食のジェネラリストを目指します。そして、将来は地域に貢献できるような人材になりたいです。





# 臨時総代会開催

J A庄内たがわは2月20日、三川町のいろり火の里の花ホールで臨時総代会を開催しました。総代459名（実出席266名、書面出席189名、代理出席4名）が出席し、議長に温海支所福栄地区総代の五十嵐正直さんが選出され、上程した3議案が原案通り承認されました。

## 主な質疑応答

**質** 組合長の挨拶に20年後には庄内の人口が17〜18万人になるとあった。その中で農業に従事している人口は何人いるのかという事も考えていかなければならないと思う。20年先を見なければならぬというのであれば、北部支所・南部支所は必要なのではないか。営農部門を、各支所に置くだけで、職員の削減につながると思う。また、廻館地区に北部支所が新設されるが、なぜそうなったのか経緯を教えてください。

**答** 農業人口が減少していくなか、今の支所再編のあり方というのはどうなのかという内容だと思います。最終的には全ての支所を対象とした再編が必要だということを申し上げました。本支所施設再編検

討委員会では、大きく北部地域・南部地域との考え方が将来的には必要になってくるのではないかと考えています。現在、新余目支所と立川支所の支所再編の検討を行っておりますが、これを進めるだけでも8千万円程の減損会計を計上しなければなりません。北部地域だけでこの様な状況ですので、農協全体で検討するという事になります。さらに大きな減損となります。今の当農協の財務状況としては対応できないということでありながら、優先順位を示しながら、その中で進めていくということでもあります。新余目支所は老朽化により、もう間もなく使用出来なくなる状況下にあります。そのため、最優先として再編しなければ

**質** 新余目支所と立川支所をまとめて、庄内町廻館地区に北部支所を設置するという説明でしたが、いつ頃になる予定ですか。既存の建物を利用して、そこに北部支所を設置した方が良いのではないかと。

**答** 本日の臨時総代会で皆様にご承認されたあかつきには建設に向けて進んでいくということになります。令和6年7月には今の新余目支所旧事務所閉店、そして同月に新事務所開店と進めてまいります。また、計画スケジュールでは令和6年6月の通常総代会におきまして、説明をさせて頂く部分がございますが、そこで皆様方からご理

解を頂いたということになれば、そこから増築に向かって、約一年後の令和7年2月には北部支所として開店するというスケジュールであります。よりよくお願いいたします。また、今のグリーンコーナ―庄内町店の建物では、信用や共済等の事業を取り扱う仕様になっておりません。そのため、内外を造り直し、信用や共済などの事業に耐えうる建物にしていかねければいけませんのでよりよくお願いします。

**質** 支所が少なくなる事で職員も減少するが、どのように対応するのかお聞きしたい。

**答** 北部支所として見た場合に、現状としましては、新余目支所31名・立川支所23名、合計54名という職員配置になっております。これが一つの支所になりますと16名程度の人員減少が見込まれ

ております。また、併せて説明をさせて頂ければ、櫛引支所と朝日支所も南部支所となつた場合には8名程度の減少と見込まれております。いまは要員の確保も難しいということを先程も申し上げましたが、支所の再編という対応を取りながら、その不足する人員に対処していくということになりますのでよりよくお願いしたいと思います。

**質** 第3号議案固定資産処分について、地権者である猪子生産組合との契約を令和6年8月をもって打ち切るとのことですが、今回の件に関して猪子生産組合に問い合わせたところ単年契約となつていると伺っている。途中解約ともなると不履行による損害金等の発生が懸念されるので内容について確認したい。

**答** 今回の件について、契約満了をもって解約するためには事前の通達が必要

となります。そのため、今回の臨時総代会において提案させて頂いておられます。当該賃貸契約については、平成22年9月11日の契約となつており、期間満了の一月前までに双方異論がなければ継続する事ができるとなっております。当JAからは昨年12月に生産組合へ事前の話しかけを行っていますが、総代

会決議がなされないまま具体的な協議を進めることができませんでした。本日総代会で承認が得られた後には速やかに猪子生産組合の皆様と正式に協議することとなりますので契約内容に抵触するとは考えていませんし、丁寧な説明を行ってまいりますのでご理解下さるようよりよくお願いいたします。



## トルコギキョウ・定植準備万全に

花き部会トルコギキョウ専門部は2月5日、庄内町商工ふれあい会館で栽培講習会を開いた。部会員約20人が参加し、来年度産の定植に向けた栽培管理のポイントを学んだ。この日は、県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員が栽培管理の留意点を説明。排水性の確保や土壌消毒が効きやすい圃場作りを行うことが重要である他、十分な土壌水分を与え、定植までに地温が目標10度以上を確保することがポイントと呼び掛けた。また、定植後1ヶ月間は保温や加温を万全にするよう管理を徹底することとした。同専門部では今後も、栽培講習会や圃場巡回などを実施し、来年度産の高品質生産に繋げていく。



## 庄内柿・来年度産の課題を検討

羽黒支所庄内柿部会は2月7日、羽黒支所分析センターで作況反省会を開いた。部会員約40人が参加し、今年度産の作況と来年度産の大玉生産に向けた課題などを確認した。今年度産は、好天が長く続いたことによる日焼け果の発生や雹害が見受けられたものの、部会員らの徹底した栽培管理により収量確保に繋がった。来年度産は、日焼けを考慮した新梢管理を実施する他、高温時の草刈りは土壌が乾燥しないよう高刈りを行うこととした。また、大玉生産に繋げるため早期摘果に努めていく。同部会は今後、講習会や定期的な圃場巡回などを行いながら、来年度産の高品質生産・収量確保を目指していく。



## 庄内柿・適切な剪定で大玉生産に繋げる

南部庄内柿部会は2月9日、楡引地域で庄内柿剪定講習会を開いた。部会員約20人が参加し、来年度産の大玉生産に向け樹の剪定方法を確認した。県庄内総合支庁農業技術普及課の石川妙課長補佐がポイントを説明し、剪定前に樹勢の確認を行い全体のバランスを見ながら樹の先端を高くし養分の流れを良くするようアドバイス。また、剪定に迷った場合は①先端と同方向に向いている側枝は切除または小さくする②枝が重なる場合は枝令が若い枝を優先して残す③真上下に伸びた枝は剪除し横向きの枝を残すことを呼び掛けた。同部会は今後、樹勢や結果母枝の配置などを検討しながら樹形改善を行っていく。



## サクランボ・安定生産に向けて剪定方法学ぶ

さくらんぼ部会は1月31日に羽黒地域、2月1日に楡引地域で剪定講習会を開いた。部会員合計約40人が参加し冬期間の剪定方法を確認した。12月11日の花芽着生状況調査では、短果枝当たりの花芽数及び小花数は平年より少ないが、小花枯死率は低かった。県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は、1樹当たりの主枝数は5～6本とし、主枝上の側枝は横向きと斜め上向きの枝で構成する他、密度は主枝1本当たり5本前後とするようアドバイス。また、好天により生育が早い傾向にあるため防霜対策を呼び掛けた。同部会では今後、高品質生産に向けて充実した花芽の確保を目指していく。



## 花き・産地評価の向上と周年出荷を目指す

花き部会は2月15日、庄内町で第30回通常総会を開いた。今年度産は、夏の酷暑による葉焼けや害虫被害などが見受けられた他、スプレー菊は生産者減少により花き全体で昨年度産より約35万本出荷数量が減少したが、前々日集荷を実施し市場と連携することで有利販売に努めた。この日は、部会員や関係者ら約30人が参加し、来年度の事業計画などを確認。来年度産は、ストック・菊・トルコギキョウの3大品目を主体とした産地拡大を進め、品目ごとに肥培管理や出荷規格の統一を強化する他、長期出荷・計画出荷を図り市場での産地評価を高め安定した周年出荷を実現するよう取り組んでいく。



## パプリカ・作況振り返り来年度産の安定出荷に繋げる

三川町パプリカ生産者協議会は2月8日、三川支所で通常総会と栽培研修会を開いた。同会員と県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員、JA職員ら合計13人が参加し、今年度産の事業報告や来年度産への栽培管理などを確認した。今年度産は、7～9月に極端な高温少雨で乾燥が続いたためS～2Sサイズ中心の出荷となった他、高温期の尻腐れ発生や落花など見受けられ、昨年度産より出荷量が2.7割減少。高温による害虫発生は適宜防除を行い対応した。栽培研修会では、連作障害防止に灌水で残留した肥料分を流す他、ハウスの水分が抜けたら施肥やビニール張りなどで土壌養生することを確認した。



## 菊・スプレー菊・課題検討し高品質出荷に繋げる

花き部会菊・スプレー菊専門部は2月2日、本所で総括検討会を開いた。株仙花の今野貴彦営業部長と部員ら、JA担当職員ら約20人が参加し、今年産の作況と販売実績を振り返り来年度産の課題を検討した。今年産は、夏秋品種導入や部員らの高い栽培技術により、スプレー菊での秀品2Lサイズ率が向上。夏場の高温少雨により開花遅延が発生し全体的な収穫量は減少したが、耐暑性に優れた品種を厳選した作付推進の結果、お盆以降も出荷できた。来年度産は、高品質栽培を基本とする土づくりや引き続き夏秋品種の導入、部員全体の栽培技術向上や新規栽培者の勧誘を行っていくことが課題として挙げられた。



## ストック・作況や販売実績を振り返る

花き部会ストック専門部は2月8日、庄内町で出荷反省会を開いた。参加した部会員約30人は、作況や販売実績などを振り返り今後の課題を検討した。今年度産は、高温の影響で生育が遅れが生じ年内の出荷が減少したが、草丈や枝数は良好で高品質なものを出荷できた。年末の市場需要には日量最大701ケース（1ケース50本）の出荷となった。県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は、来年度産の安定生産に向け開花調節に必要な資材はシーズン前に準備しておく他、汚れた内張りビニールは更新することをアドバイスした。同部会では今後、作付け拡大・栽培技術向上を目的とした講習会を実施する予定。



# JA庄内たがわ 年金友の会川柳大会



JA庄内たがわ年金友の会会員（年金受給者）を対象に、日々の暮らしで感じたこと等をテーマとした川柳を募集しました。全ての支所管内からご応募いただき、全体で72作品が集まりました。たくさんのご応募ありがとうございました。

表紙の  
窓口に  
ざわろ  
う日  
年金日

**入賞作品発表**

不揃いの  
じじの野菜は  
陽の香り

新余目支所 早坂 宗笑

**優秀賞**

いざ出陣  
熱波地獄で  
茄子が呼ぶ

温海支所 ニヤンさん

**最優秀賞**

「美味しい」が  
やる気に着火  
種を蒔く

新余目支所 早坂 乙千男

**【いきいきX  
おいらん部門】**

孫の手で  
採ったじゃがいも  
美味いカレー

三川支所 しゅうちゃん

**優秀賞**

八十路でも  
地産地消と  
鍛ふるろ

藤島支所 S・S

**最優秀賞**

沢ありの  
野菜も煮れば  
沢が消え

藤島支所 上林 次雄

**【だんらんX  
おいらん部門】**

## 営農指導スキル向上に向けて情報を共有

営農販売部は2月19日、山形市で行われた令和6年度JA営農実践山形県大会に参加した。この取り組みは、山形県農業協同組合中央会と山形県農政対策本部、山形県JA営農指導員協議会が主催。営農指導部門に従事する職員を対象に優れた産地振興や技術普及などの取り組みの共有化によるレベル向上と自己啓発、相互研鑽、繋がりを確保を図ることを目的としている。営農指導実践発表では、県内3JAから代表者3人が登壇。当JAからは同部園芸特産課園芸特産係長の丸山厚輝さんが「100年の歴史 庄内柿 大玉生産への挑戦」をテーマに販売単価の向上のため大玉生産へ取り組んできた実績を発表した。



## 女性部・吹き矢大会で得点競う

女性部温海支部の吹き矢グループは2月2日、温海支所で吹き矢大会を開いた。この活動は、肺活量などを鍛える健康維持や部員同士の親睦を深めることを目的としており、同グループでは月一回吹き矢研修会を実施し今大会へ向けて練習を行ってきた。新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となった今大会では部員約10人が出場。持参した吹き矢的を用いて姿勢を意識しながら熱戦を繰り広げた。的は真ん中から7点、5点、3点となっており、1人10本×3回矢を吹き合計点数を競った。激闘の末、佐藤久子さんが126点を獲得し見事優勝に輝いた。同グループでは今後も練習を重ねていく。



## 顧客満足度向上に向けた研修会を開催

JAは2月15日、鶴岡市で生産資材担当者研修会を開いた。生産資材課と各支所グリーンコーナーの職員約30人が参加し、接客マナーや商品に関する研修の他、事務ミス防止に向けた内部統制を行った。この研修会は、職員一人一人と店舗機能のお客様対応力向上を目的としている。研修会では、JA全農や肥料・農業メーカーの担当者らが講師を務め、組合員との接点強化のポイント、確認作業の重要性などを説明。営農相談力の強化やスピード感を持った対応が重要であると呼び掛けた。小林馨代表理事専務は「研修会を通じてお客様対応や農業に関して学び、知識を深めてもらいたい」と話した。



## 女性部・クッキー作り楽しむ

女性部新余目支部は2月9日、新余目支所でクッキー作り教室を開いた。部員約10人が参加し、同部員の鈴木節子さんが事前に用意した生地を用いてクッキー作りを行った。この活動は、部員同士の親睦を深めることを目的としている。鈴木さんは、均等に焼きあがるよう厚さと大きさが同じもの同士で焼くことをアドバイス。部員らは、生地をめん棒で伸ばしたあと、ハートや星、ツリー、桜の花びらなどの型抜きで生地をくり抜きオープンで焼きあげた。参加した部員は「上手に出来た。自宅でもぜひチャレンジしてみたい」と笑顔で話した。完成したクッキーは11日に行われた女性部まつりで振る舞った。



**俳句・添削指導阿部月山子先生**

特は特選、◎は添削

特 初詣 香煙手もて 招きけり  
鶴岡市東岩本 小野寺弥一

特 踏り 紅灯す 寒椿  
庄内町余目 早坂 宗笑

特 竹踏みの 日課をこなす 冬籠り  
鶴岡市越中山 佐藤 照子

特 四温晴 村一周の ウォーキング  
鶴岡市越中山 菅原しづ子

特 手間暇の 多き椀餅 搦きにけり  
鶴岡市本郷 小野寺一郎

特 鱈汁の 腸を拵ひて コツプ酒  
鶴岡市熊出 渡部 巖

特 風花の あるか無きかに 散る水面  
鶴岡市東岩本 高梨 秀子

特 鯉汁の 腸を拵ひて コツプ酒  
鶴岡市熊出 渡部 巖

特 風花の あるか無きかに 散る水面  
鶴岡市東岩本 高梨 秀子

### 令和7年度 職員募集要領【大学・短大卒】

令和7年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 1. 募集職種**  
一般職および営農指導員
- 2. 採用予定人員**  
一般職 15名程度（営農指導含む）
- 3. 応募資格**  
①大学・短大（農業大学校含む）卒業者（令和7年3月卒業予定者含む）  
②平成2年4月2日以降生まれた方  
③自宅から通勤可能な方（普通自動車免許）
- 4. 試験の内容**  
(1) 第1次試験  
第1次試験は次の科目について実施いたします。  
●総合適性検査（能力検査・性格検査） ●作文  
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。  
(2) 面接試験  
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 5. 第1次試験日時**  
令和6年6月1日(日) 午前8時45分受付
- 6. 採用試験会場**  
(1) 第1次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所  
(2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
- 7. 応募手続き**  
(1) 提出書類  
①職員採用試験願書（本所または支所に備えております）  
②自筆の履歴書（必ず写真を貼付して下さい）

- ③学業成績証明書
  - ④卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
  - ⑤写真（最近6カ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm）1枚（履歴書貼付の他にもう一枚提出ください）
  - ⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
- (2) 応募受付期間 令和6年4月1日(月)から5月22日(木)【必着】  
(3) 提出先 〒999-7611  
山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1  
庄内たがわ農業協同組合経営企画部人事教育課  
☎0235(64)4922  
※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。

- 8. 試験実施通知**  
(1) 応募者本人に直接通知いたします。  
(2) 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、5月27日(月)まで届かない場合は、経営企画部人事教育課まで連絡して下さい。

- 9. 待遇**  
(1) 給与  
当組合の給与規定の定めるところによります。  
(2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。

- 10. その他**  
(1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。  
(2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。  
(3) その他不明な点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。  
※当JAのホームページにも掲載しております。

### 各支所「昼休業」の実施について

この度全国的な要員不足や職員の「働き方改革」の観点、また効率的な事業運営のため、各支所の「昼休業」を実施することと致しました。  
ご利用の皆様には大変ご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

変更日 令和6年5月7日(火)より

営業時間(各支所)

実施部署	昼休業時間
全支所	11:30~12:30

※11:30~12:30は各事務所窓口を閉鎖致します。  
※本所各部門及びJAグリーン・んめ農マルシェ・各種生産施設等の営業時間に変更ありません。

産直めん農マルシェ 3・4月イベントのお知らせ

3/16(金)~20(火) **春彼岸** 彼岸用切花売り場拡大! セール ぼたもち販売! ご予約も承っております。

4/6(金)~7(土) **対象商品 10%割引!** ※一部商品を除く。

3/30(金)~31(土) **決算** 店内対象商品を日頃の感謝をこめて、特価にて販売します。 **セール**

4/13(金)~14(土) **花見** 笹巻、花見団子販売 **フェア**

3/23(金)~4/7(日) **新生活応援・春休み特別企画** 送料割引キャンペーン 店内商品2,000円以上お買い上げの商品発送料一律10kgまで800円(送料、一部商品除く)

JAカードで 請求時に5%割引! ※写真・イラストはイメージです。イベント内容が予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

3月までの営業時間9:00~17:00 (3月定休日:3/13(水)、3/27(水))  
4月から9月までの営業時間9:00~17:30 (定休日:なし)  
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。  
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協会の会員を随時募集しています!

### 特定福祉用具販売のご案内

自宅において自立した日常生活を送ることができるよう、入浴や排泄に用いる「貸与になじまない」福祉用具を販売しています。

対象品目  
簡易浴槽  
腰掛便座  
入浴補助用具

他  
・自動排泄処理装置の交換可能部品  
・移動用リフトのつり具の部分

※介護認定を受けている方は購入金額の1割~3割の負担金で購入できます。  
※同一年度内で10万円まで購入できます。今年度分は3月までご利用できます。  
※購入の際は、必ず担当のケアマネジャー又は福祉用具専門相談にご相談頂いてから購入して下さい。

総務部 福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166  
E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp 担当:山口・今井

## 労働力不足に悩む農家を応援して下さる方大募集しています!

# JA庄内たがわ無料職業紹介所ご利用案内

職業紹介事業とは  
求人及び求職の申込みを受け、求人者と求職者との間における雇用関係の成立をあっせんする事業です。

まずは 求職登録を!

JA無料職業紹介所  
求職申込 紹介・斡旋 求人申込  
働きたい方(求職者) 雇用契約 働き手が欲しい方(求人者)

○管内の主な求人(仕事)内容  
・4~5月の水稲作業全般(播種、苗運び、田植え補助etc...)  
・収穫作業(枝豆、ブルーベリー、庄内柿etc...)  
・その他(出荷調整作業、除草作業etc...)

○賃金  
派遣とは違い、農家の方との直接雇用契約となります。賃金の支払いは、農家から求職者へ直接支払いとなります。

○その他  
学歴不問、男女問わず、未経験者でも可能です。(20代~80代まで幅広い年代が活躍されています)

**申込登録**  
・登録用紙に必要事項を全て記載の上、無料職業紹介所またはお近くの各支所営農課までご提出下さい。登録用紙は、各支所営農課にご用意しております。また、JA庄内たがわHPからもダウンロードできます。  
・登録書提出の際に直接来所できない場合は、FAX・電子メールでも提出可能です。

**紹介斡旋**  
無料職業紹介所では、求人登録を基に求職者へ仕事の紹介を致します。求人情報を確認したい場合は、無料職業紹介所までご連絡下さい。労働条件等は農家の方によって異なりますので、お問い合わせ願います。

**紹介**  
面接日を指定された後、面接場所の地図と紹介状を求職者にお渡しします。

**採否が決まる**  
採否が決まったら、無料職業紹介所またはお近くの各支所営農課まで採否通知書(紹介状)を送付願います。

庄内たがわ農業協同組合 無料職業紹介所  
担当部署: 営農販売部 営農企画課  
TEL0235-64-3725 FAX0235-64-4920  
Eメール: einou@ja-shonai.or.jp  
受付時間: 月曜日~金曜日(祝日を除く) 8:45~17:00

管内の求人情報が随時閲覧できます!  
新しい山形で働きたい方HP

登録用紙などはこちらから!



「心の声」4月号投稿のテーマ「生まれ変わるなら何になりたいですか?」

【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和6年3月31日(日) 当日消印有効  
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント  
ソレイユルパン  
ピアンコフリッザンテ 2名様

議案報告 理事会だより 令和6年2月28日(水)

(議案)  
第1号 令和5年度1月期末実績検討について  
第2号 JA庄内たがわ自己改革工程表について(案)  
第3号 令和6年度組織機構の一部改正について(案)  
第4号 柳あつみ農地保全組合に係る令和5年度決算報告および事業計画の承認について(案)  
第5号 内部統制(事務ミス等の対応状況)に関する監事監査報告書について  
第6号 大口資金の貸付について(案)  
第7号 出資金の減額について(案)  
第8号 理事と組合間の利益相反取引の承認について(案)  
第9号 令和5年度系統債権管理回収機構への債権譲渡について(案)  
第10号 柳あいとサービスの第4次中期経営計画策定の1年延長について(案)  
第11号 柳あいとサービス オートバル羽黒、三川、中央の営業体系の変更について(案)

以上11議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

(報告事項)  
・組合員の異動について  
・令和5年度下期庶務事項について  
・管理・金融担当委員会報告について  
・施設整備検討委員会報告について  
・不祥事再発防止策(兼整備計画)の進捗状況について  
・各支所「昼休業」の実施について  
・令和7年度職員募集について  
・令和5年度貸出金等資産の自己査定結果(仮査定)について  
・営農・経済担当委員会報告について  
・JA庄内たがわ広域水田営農推進協議会報告について  
その他

整体院「rapport-ラポール」を開業し、理学療法士として働いています。休日はボルダリングなどをしてリフレッシュしています。スポーツチームの選手をケアするトレーナーになることが目標です！

撮影場所=鶴岡市立図書館藤島文館 明治ホール

## 「心の声」 あなたが冬に食べたくなるものは？

冬に食べたくなるのは「寒鰯」です。今年は暖冬で雪が少なかったのですが、やはり冬には食べたくなります。身は煮付け、アラや肝や白子は寒鰯汁、真子はしょう油漬けと鰯すべてを味わいます。来年の冬も美味しい寒鰯をたくさん食べたいです。 K・Yさん【朝日】

寒い冬には、あったかいホクホクとした焼き芋ですね。心がホッコリします。でも、ほし芋が今は最高です。美容と健康にも最高ですね！ Y・Sさん【楡引】

懐かしい味を時々思い出します。生まれ育った朝日村、氷柱の下がる寒い時期、餅を藁で軒下に吊るし凍らせた「凍餅」噛めば噛む程餅米の甘さだろうか…旨かった！今食べたらどんな味かなあと…こんなに暖冬では無理です。 M・Hさん【新余目】

断然焼き芋です。一年中食べたいけど特に冬。その為にファンヒーターのストーブにしないでいます。朝一番にアルミホイルに包んでストーブの上に香ばしい匂いがしてきて、アツアツをほおぼるのは最高ですね。体重計とにらめっこしながらです。 S・Mさん【新潟県】

私の場合は「カツ丼」です。寒いと体温が奪われて活動に支障をきたします。温かいごはんは腹持ちを良くし、カツは体のエネルギー源に。これは体力が低下する夏場も同じです。 M・Tさん【新潟県】

かきフライや豚汁が中心的でメインだと思います。 K・Tさん【埼玉県】

鍋は定番かと思いますが、愛知県の味噌煮込みうどんもおいしいですよ。ぜひ山形県の方も食べて下さい。 H・Kさん【愛知県】

